

ダクト用換気扇

形名

VD-07ZC₅ (トイレ(小空間)専用)
VD-08ZC₅

ダクト用換気扇くほこり取りフィルター付グリルタイプ

形名

VD-10ZGC₅ (トイレ・洗面所用)

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

- この製品には市販の埋込スイッチ、またはシステム部材のコントロールスイッチが必要です。その他屋外フード等は三菱換気送風機総合カタログにより別途ご用意ください。
- 接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の塩化ビニル管・アルミフレキシブルダクト・鋼板管のいずれかをご用意ください。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家財・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は次のとおりです。

禁 止
 水ぬれ禁止
 分解禁止
 風呂、シャワー室での使用禁止

! 指示に従い必ず行う

警告	
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない (爆発や引火の恐れがあります)
	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電の原因になります)
	●改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因になります)
!	●交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります)

注意	
	●直接炎のあたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所には取付けない (火災の恐れがあります)
	●浴室など湿気の多い場所には取付けない (感電および故障の原因になります)
!	●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に 行う (落下によりけがをすることがあります) ●部品の取付けは確実に 行う (落下によりけがをすることがあります) ●取付けの際は必ず手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります) ●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に 行う (接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります) ●取付け後長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

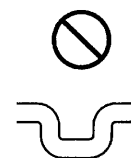
取付け前のお願い

- 高温(40℃以上)になるところに取付けないでください。
- プラスチックボディ及びダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。
- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものをご使用ください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのペントキャップ(システム部材)または、雨水などの浸入を防ぐための深形フード(システム部材)などを取付けてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。(風量低下や異常音発生の原因になります)

●極端な曲げ



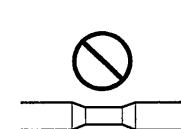
●多数の曲げ



●吐出口のすぐそばでの曲げ

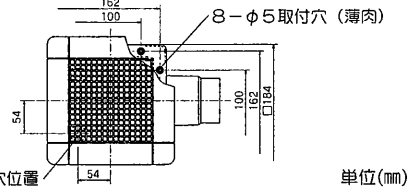
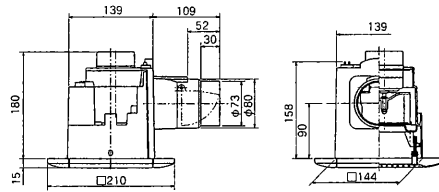


●しほり



外形寸法図

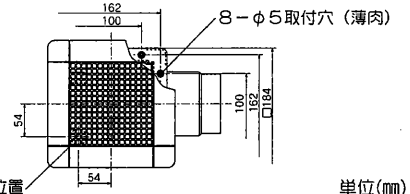
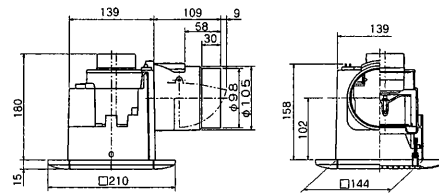
■VD-07ZC_s



電源コード穴位置

単位(mm)

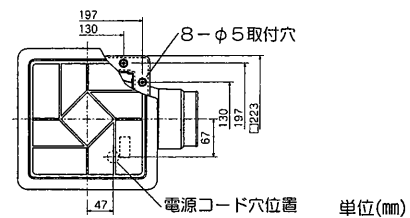
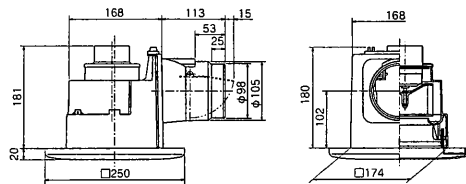
■VD-08ZC_s



電源コード穴位置

単位(mm)

■VD-10ZGC_s



単位(mm)

ダクト径

φ75mm

埋込寸法

□150mm
(野縁高さ40mm以下)

ダクト径

φ100mm

埋込寸法

□150mm
(野縁高さ40mm以下)

ダクト径

φ100mm

埋込寸法

□180mm
(野縁高さ40mm以下)

付属部品

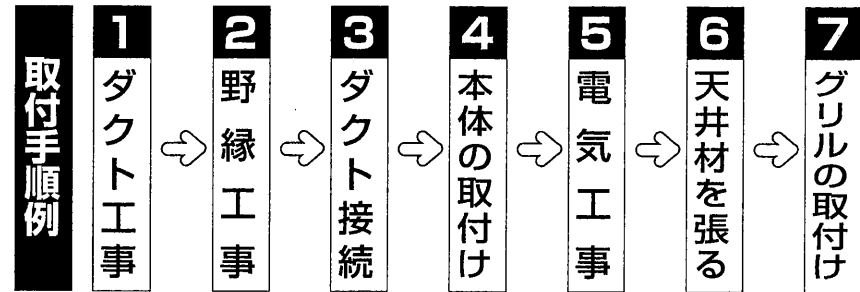
木ネジ……………5本
(9本)



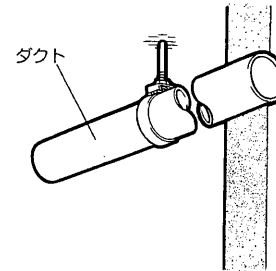
()内個数はVD-10ZGC_sを示す。

取付方法

※図はVD-08ZC_sを示す



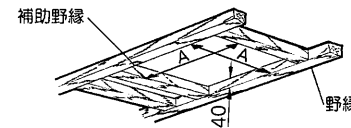
1 ダクト工事



壁排気穴から本体のダクト接続口までダクト配管する。

●ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊る。

2 野縁工事



内寸がA寸法、高さが40mm以下になるよう天井の野縁と補助野縁で取付枠を組む。

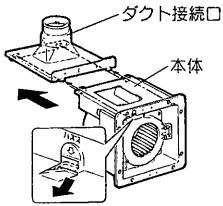
単位(mm)

形名	A寸法
VD-07ZC _s	150
VD-08ZC _s	150
VD-10ZGC _s	180

取付方法 つづき

3 ダクト接続

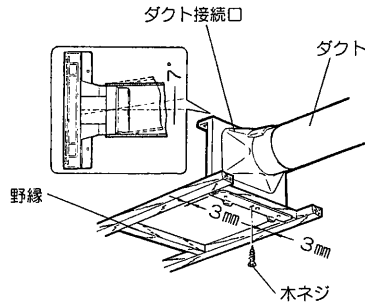
1



ダクト接続口の取りはずし

- 本体内側のツメを矢印の方向に押えながらダクト接続口を左図のように本体から取りはずす。

2



ダクト接続口の固定

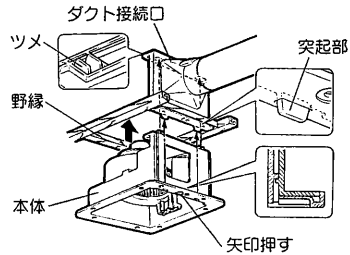
- (1)ダクト接続口をダクトに差し込む。
 - (2)ダクト接続口のフランジ部を野縁に密着させて付属の木ネジ1本で野縁の中心に固定する。(両サイドに3mmほどのすき間があきます)
- 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。(全方向[※])

お願い

- ダクト接続を市販のネジなどで行う場合はシャッターの開閉に支障のないよう注意してください。

4 本体の取付け

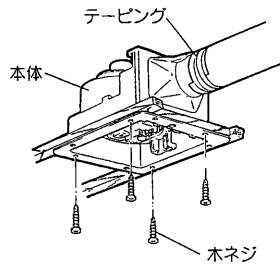
1



本体の差し込み

- (1)本体を野縁にそって差し込む。
 - (2)ダクト接続口とのはめ込みは、本体上部のツメをダクト接続口の角穴に、下部はダクト接続口の角穴を本体下部の突起部にはめ込む。
- 本体フランジ部にある矢印付近を押すと「パチン」と音がしてはめ込まれます。

2



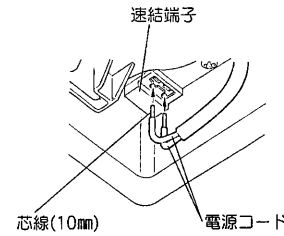
本体の固定

- (1)本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属の木ネジ(4本、VD-10ZGC5は8本)で本体をすき間のないようにしっかり固定する。
- (2)風漏れのないよう市販のアルミテープ等でダクト接続部をテーピングする。

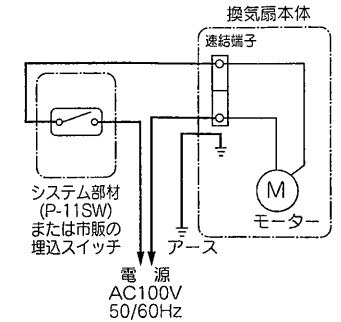
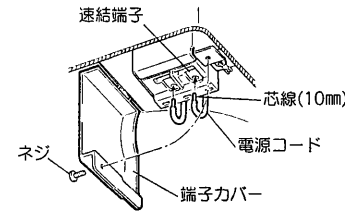
5 電気工事

- 1.本体上部のゴムブッシュより電源コード(屋内配線VVFケーブルφ1.6、φ2)を通す。
- 2.端子カバーのネジ1本をはずして端子カバーを開ける。(VD-10ZGC5のみ)
- 3.連結端子に皮むきした芯線を確実に奥まで差し込む。(結線図参照)

■VD-08ZC5

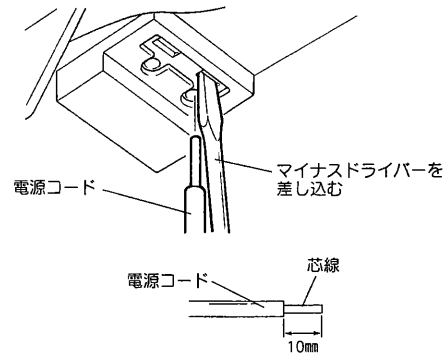


■VD-10ZGC5



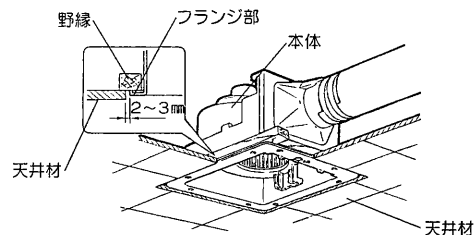
お願い

- より線を結線する場合は、棒状圧着端子(市販品)をより線に取付けてから連結端子に確実に差し込んでください。
- 電線被ふくは10mmむいてください。本体に刻印されている皮むき寸法図に合わせて、皮むきしますと便利です。(10mm以上むくと漏電の原因になります)
- 電源コードは、接続部に力が加わらないよう本体付近で約150mmたるませてください。
- 電源コードを連結端子よりはずす場合は、マイナスドライバーで連結端子のはずしボタン(赤色)を押しながら電源コードを引っぱってはずしてください。



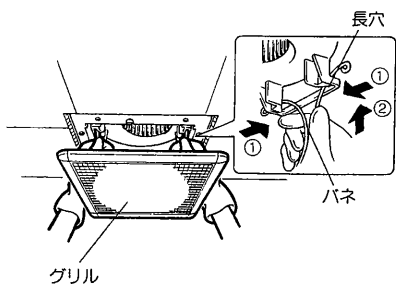
- 4.端子カバーを元通り取付ける。(VD-10ZGC5のみ)

6 天井材を張る



- (1)天井材を張る。
- (2)本体のフランジ部分と天井材とは必ず2~3mmのすき間があくよう角穴をあける。

7 グリルの取付け



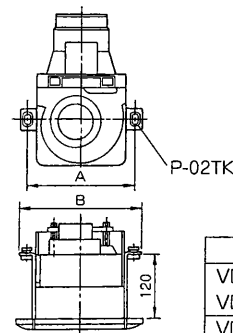
- (1)グリルの2つのパネを両手で持ち、長穴に差し込む。
- (2)手を放し軽くグリルを押し上げ天井材に密着させる。

天吊金具を使用する場合

野縁に強度がない場合は天吊金具を使用して取付ける方法も兼用してください。

図の位置にあらかじめ市販の吊りボルト(M8)を埋め込む。

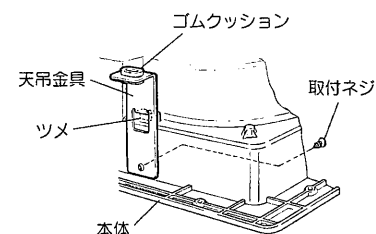
1



単位(mm)

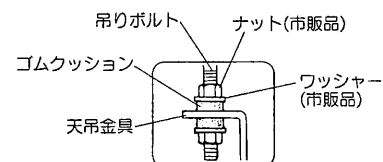
形名	A	B
VD-07ZC ₅	174	201
VD-08ZC ₅		
VD-10ZGC ₅	206	233

2



システム部材の天吊金具(P-02TK)のツメを本体に引っ掛けて、内側から取付ネジで固定する。

3



本体が水平になるよう、天吊金具を吊りボルトに取付け、市販のワッシャー・ナットで確実に固定する。

試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

- 1.コントロールスイッチにて正常な運転ができますか？
- 2.振動・異常音はありませんか？